

会 議 記 録				
会議の名称	予算特別委員会（全体会）			会議場所 全員協議会室
				担当職員 加藤 太郎
日 時	令和4年3月23日（水曜日）			開 議 午前10時50分
				閉 議 午前11時08分
出席委員	◎平本 ○木村 浅田（総務文教分科会◎） 長澤（環境市民厚生分科会◎） 赤坂（産業建設分科会◎） 三上 富谷 大塚 田中 並河 山本 三宅 松山 小川 奥野 藤本 木曾 竹田 齊藤 西口 菱田 石野 <福井議長>			
執行機関 出席者				
事務局 出席者	山内事務局長、井上次長、加藤副課長、佐藤主任、小野主任			
傍 聴	可	市民1名	報道関係者0名	議員0名（-）

会 議 の 概 要

10:50

[平本委員長 開議]

1 委員長報告の確認

<平本委員長>

お手元配布のとおり各分科会の報告を全体会として取りまとめており、ただいまから朗読するので確認願う。

[平本委員長 朗読]

<平本委員長>

委員長報告に対する意見はないか。

—意見なし—

<平本委員長>

本日の本会議で報告するので、了承願う。

2 閉 議

・副委員長あいさつ

・副議長あいさつ

<木村副委員長>

令和4年度予算の審査に当たって、本委員会の使命は大変重要なものがあった。その中で副委員長に推挙いただき、微力であったが3月10日から分科会方式による6日間の集中審査により、各分科会で現地視察も行う中で、円滑な審査、運営に御理解と御協力をいただいた。修正案の提案もあったが、無事審査を終えることができた。連日の審査で大変お疲れであったと思うが、ここに委員各位に深く感謝し、厚くお礼申し上げ、本特別委員会の審議を終えるに当たってのお礼の言葉とする。

<山本副議長>

平本委員長、木村副委員長をはじめ委員の皆様には、6日間の集中審査、大変お疲れのことと思う。昨年引き続き、各分科会で事前の勉強会を実施され、総務文教

分科会と産業建設分科会では、現地視察も実施いただいた。また、16日には長時間にわたる市長質疑など、しっかりと議論を深められ、慎重に審査いただいたことに大変感謝している。審査いただいた当初予算案は、本日この後の本会議で議決することとなっているが、議会としては、その後の執行についても十分にチェック機能を果たしていく使命がある。このことも含みおきながら、引き続き、今後の議会運営を進めていかなければならないものである。今後も、議会が一丸となりその役割を果たすべく、議員各位の協力を改めてお願い申し上げ、予算特別委員会閉会に当たっての挨拶とさせていただきます。

<平本委員長>

これで散会とする。

散会 11:08